

日本オブティミストディングー協会 2018 年 年次総会 議事録

日時：2018年11月24日(土) 18時～20時

場所：江の島ヨットハーバー 1階会議室

出席役員：占部副会長、矢野副会長、濱本理事長、花田副理事長、高山副理事長、荒川理事、松尾理事、青野理事、西村理事、服部理事、中村理事、山田理事、秋山監事、檜皮監事

1) 開会の辞 矢野副会長

2) 議長選出 浅野会長欠席の為、矢野副会長が代行

3) 出席状況報告

審議に先立ち高山理事(OP協会)より評議員総数49名に対し、委任状含み出席評議員数31名でOP協会規約(第21条-1、総会の定足数及び議決方法)を満たしており、本総会が成立したことが報告された。

4) 議事録確認 東水域：中川評議員、西水域：前田評議員を選出した。

第1号議案 2018年事業報告、及び、第2号議案 決算報告

濱本理事長より資料に沿って報告した。要点を以下に記す。

レース委員会

- ・全日本大会 11月 東京都若洲で開催
- ・ナショナルチーム選考会 3月 大分県別府で開催
- ・東日本選手権 8月 静岡県浜名湖で開催
- ・西日本選手権 8月 広島県広島で開催
- ・チームレース 9月 広島県広島で開催
- ・全日本大会枠 東西26大会51枠計255,000円の収入
- ・選考会開催地公募結果 応募なし。理事会にて福岡県小戸に決定
- ・第51回全日本開催地公募結果 鹿児島、光から応募あり、理事会にて鹿児島県平川に決定
- ・全日本選手権トロフィー新調 優勝、準優勝、3位の持ち回りトロフィーを新調した

強化海外派遣委員会

- ・海外派遣 ワールド5名(キプロス)、アジア・オセアニア10名(ミャンマー)、ヨーロッパ4名(オランダ)、アジアセーリングチャンピオン2名を選出し派遣した。北米は派遣を大会側に要請したが受入不可となった
- ・NT合宿 4月 愛知県海陽で開催
- ・ポイントランク 継続作成し公開した。活用は継続協議

普及育成委員会

- ・紹介チラシ JSAFと連携しOP紹介チラシを作成。ボートショー他各所に配布
- ・その他活動 JSAF、教育委員会、地方団体(座間味)等と連携し普及活動実施、継続協議検討を推進

ルール計測委員会

- ・クラスルール改定 艀装品の小変更3点あり
- ・レース艇新規登録 20艇(去年は12艇)
- ・計測セミナー 開催希望のオファーなく未開催
- ・公式計測員 新規12名取得され計22名
- ・IODA大会派遣 世界選手権に運営役員として1名派遣
- ・ライフジャケット基準 JSAFの基準をOPクラスでも準用

総務委員会

- ・会議開催 総会、理事会4回を開催
- ・文書発行 イヤーブック、後援、大会派遣依頼文書などを発行
- ・会員登録 46クラブ、347選手、147オペスタ
- ・広報 ホームページ、フェイスブックの更新運営
- ・国際連携 IODA、他国協会との連絡、IODA総会(AGM)参加

会計決算報告

- ・収支、資産 収入、支出の概要報告、貸借対照表の報告

第3号議案 監査報告

檜皮監事より、監査の結果、公正かつ適正であることが報告された。

第1～第3号議案に関して、出席者一同の拍手を持って承認された。

第4号議案 2019年事業計画案、及び、第5号議案 2019年予算案

濱本理事長より資料に沿って報告した。要点を以下に記す。

レース委員会

- ・全日本選手権 江の島 開催中
- ・選考会 小戸 2019年3月21日～24日予定
- ・東日本選手権 浜名湖 2019年8月16日～18日予定
- ・西日本選手権 広島 2019年8月16日～18日予定
- ・チームレース 広島 2019年9月14日～16日予定
- ・全日本出場枠申請 協賛金一枠5000円で最大2枠を予定
- ・選考会公募 2019年1月公示、3月締切予定
- ・全日本公募 2019年6月公示、9月締切予定
- ・標準文書 改善整備予定

強化海外派遣委員会

- ・IODA世界選手権 アンティグア 2019年7月6日-16日予定
- ・IODAアジアオセアニア選手権 オマーン 2019年9月30日-10月7日予定
- ・IODAヨーロッパ選手権 オランダ 2019年6月22日-29日予定
- ・ナショナルチーム合宿 海陽 2019年4月27日-29日予定

普及育成委員会

- ・普及ツール JSAF と連携しチラシ作成ほか JODA 加盟クラブが活用できるツールを提供予定
- ・意見交換 選手、保護者との意見交換の機会を増やす予定
- ・普及広報 ホームページ、SNS 活用
- ・育成強化 チームレースの楽しみ方
- ・他団体連携 JODA 未加盟団体との連携

テクニカル委員会

- ・呼称変更 ルール計測委員会 テクニカル委員会に変更
- ・ルール改定 クラスルール改定の英文和訳予定
- ・登録艇管理 新規/変更登録、計測
- ・計測員養成 計測セミナー 1月～3月開催予定
- ・海外派遣 IODA 国際大会に計測員を派遣予定

総務委員会

- ・事務局 会員登録、事務処理、会議開催、情報発信
- ・財務 会計処理、協賛/助成金確保、会費改定検討
- ・予算案 収入/支出¥12,110,205 を計画

第4～第5号議案に関して、出席者一同の拍手を持って承認された。

第6号議案 その他

濱本理事長より50周年記念事業について資料に沿って報告した。要点を以下に記す。

- ・委員会開催 今年度3回、通算8回開催
- ・グッズ作成 ポスター、ステッカー、フラッグを作成
- ・式典 2018.6.17日新宿にて式典開催 85名参加
- ・記念大会 開催中
- ・記念誌 JODA 加盟クラブ代表者、オパスタに配布、希望者に販売

第6号議案に関して、出席者一同の拍手を持って承認された。

第7号議案 役員の改選について

榊原選挙管理委員長（藤沢市ヨット協会理事長）より資料に沿って報告いただいた。要点を以下に記す。

- ・任期満了役員 理事4名、監事1名
- ・立候補結果 理事立候補4名、監事立候補1名
- ・立候補基準 立候補全員が条件を満たしている。

高山理事より立候補者の経歴について紹介された。

議長より立候補者数が改選定数内であるため、規約に沿って投票によらない出席者の賛同による承認方法が提案されて了承された。

第7号議案に関して、出席者一同の拍手を持って、役員立候補者全員が承認された。

濱本理事長から、矢野副会長の任期満了及び退任が報告され、また、後任として江の島ヨットクラブ会長の青山 篤氏が副会長に就任されることが報告され承認された。

退任役員の矢野副会長、花田副理事長、服部理事からご挨拶いただいた。

【質疑応答】

ご意見1(中川評議員): 来年の鹿児島全日本ではチャーター艇を検討し、早めに結論出して欲しい(要望)

JODA 回答(濱本理事長): 開催地と協力して検討する。約束できないが努力する。

開催地回答(橋元評議員): 鹿児島ジュニアはJODA加盟20年、クラブ発足35年となる。

鹿児島県連は2020国体開催を控えOP全日本の開催に手を上げた。

ジュニアクラブは人数少なくOP全日本開催に消極的な意見もあったが、県連の熱意が上回った。

OP艇は8艇所有しており、クラブ員数名のため、5~6艇は現状チャーター可能な見込み。今後JODAと検討していく。

休憩をはさみ、第一回理事会が開かれ、新理事長及び会計担当理事が次のように決定し、総会で報告された。

濱本 徹夫 理事長

飯島 真理 会計担当理事

矢野副会長による閉会の辞を以て、2018年日本OP協会年次総会は終了した。

議事録作成日: 2018年12月13日

作成者: 中村理事、高山理事

議事録署名人: 中川 二郎氏(横浜ジュニアヨットクラブ評議員)

前田 博志氏(広島セーリングスクール評議員)

以上